7 交通総量抑制対策への取組

【資料2】52ページ

広島県警察を事務局として設置された「G7広島サミット交通総量抑制対策推進会議」において、令和5年5月18日から22日までの間、各国首脳等の安全かつ円滑な移動を確保するために、対象道路の交通総量を50%削減する目標が設定された。

本市では、この目標への対応として、以下の取組を実施した。

(1) 行事等の自粛

令和5年5月18日から22日までの間、緊急時や市民サービスに影響のある場合を除き、市主催の行事等をサミット期間以外の日程に変更するなど、開催を自粛した。

(2) 工事の一時中止

令和5年5月18日から22日までの間、市管理道路における工事の一時中止や市発 注工事における工事車両等の削減を実施した。

(3) 市観光施設等の休館

令和5年5月19日から21日までの間、宮島島内の市施設(宮島伝統産業会館、宮島 水族館、宮島歴史民俗資料館)を休館した。